

第8回 日本末梢神経研究会 プログラム

〈特別講演〉

1. 神経成長因子と末梢神経
2. 病態時の痛覚受容器活動

〈主 題〉

- I. 末梢神経と神経栄養因子
- II. 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー
- III. 疼痛の病態と治療
- IV. 頸椎症の病態、治療および予後

〈トピックス〉

糖尿病性神経障害の臨床

〈産業医学〉

職業性腰痛症

会 長：祖父江逸郎

学術研究会会長：竹内 康浩

日 時：1997年8月30日(土) 8:50～17:05

場 所：名古屋国際会議場(裏面に地図)

〒456 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

TEL: 052-683-7711

第8回学術研究会事務局：名古屋大学医学部衛生学教室

〒466 名古屋市昭和区鶴舞町65

TEL: 052-744-2124 FAX: 052-744-2126

※会場整理・参加費として2,000円を会場受け付けにお支払い下さい。

※参加は日本神経学会認定更新単位2単位が認められます。当日登録手続きをして下さい。

※世話人会を昼休み時間に行います。

プログラム

開会の辞

[8:50 ~ 9:00]

学術研究会会長

竹内 康浩

主題Ⅰ：末梢神経と神経栄養因子

[9:00 ~ 10:00]

座長：北里大東病院神経内科
名古屋大学神経内科

古和 久幸

祖父江 元

1. NT-3 knockout mouse の病態解析と感覚性運動失調型 neuropathy

武田薬品工業 (株)

東條 英明

2. Ret プロトオンコジーン の機能と末梢神経分化

名古屋大学第2病理

高橋 雅英

3. 末梢神経障害における神経栄養因子の発現と治療の展望

名古屋大学神経内科

山本 正彦

— 総合討議 [9:45 ~ 10:00] —

【特別講演1】 神経成長因子と末梢神経

[10:00 ~ 10:40]

大阪大学蛋白研

畠中 寛

座長：慶応大学生理

植村 慶一

主題Ⅱ：慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー

[10:40 ~ 11:40]

(Chronic Inflammatory Demyelinating Polyneuropathy, CIDP)

座長：東北厚生年金病院

後藤 由夫

京都専売病院

西谷 裕

1. CIDP の臨床

弘前大学神経内科

馬場 正之

2. CIDP の病態と病理

名古屋大学神経内科

永松 正明

3. CIDP および関連疾患の免疫学的背景

北里大学神経内科

斉藤 豊和

— 総合討議 [11:25 ~ 11:40] —

産業医学 職業性腰痛症

[11:40 ~ 12:20]

座長：名古屋大学衛生学

竹内 康浩

1. 職業性腰痛症の広がり と発生機序

名古屋大学衛生学

小野雄一郎

2. 職業性腰痛症の予防対策の現状と問題点

関西医科大学衛生学

徳永 力雄

— 総合討議 [12:10 ~ 12:20] —

昼休み [12:20 ~ 13:20]

世話人会開催

研究会からのお知らせ

[13:20 ~ 13:30]

会長 祖父江逸郎

[特別講演 2] 病態時の痛覚受容器活動

[13:30 ~ 14:10]

前名古屋大学環境医学

熊沢 孝朗

座長：慶応大学整形外科

矢部 裕

主題 III：疼痛 (RSD&Causalgia) の病態と治療

[14:10 ~ 15:10]

座長：日大駿河台病院

佐藤 勤也

公立学校共済組合東北中央病院

桜井 実

1. 疼痛の病態と治療

広島大学リハビリ

宗重 博

2. Allodynia および Hyperalgesia

大阪医大麻酔科

南 敏明

3. 自律神経機能からみた疼痛の最近の治療法の検討

名古屋大学麻酔科

木村 智政

— 総合討議 [14:55 ~ 15:10] —

— 休憩 [15:10 ~ 15:30] —

[トピックス] 糖尿病性神経障害の臨床

[15:30 ~ 16:00]

東京都済生会中央病院内科

松岡 健平

座長：名古屋大学第三内科

堀田 饒

主題 IV：頸椎症の病態、治療および予後

[16:00 ~ 17:00]

座長：京都府立医大整形外科

平澤 泰介

名古屋第二赤十字病院

柳 務

1. 最近の進歩—整形外科の立場から

大阪大学整形外科

米延 策雄

2. 神経内科学の立場から

多治見病院神経内科

亀山 隆

3. リハビリテーション医学の立場から

保健衛生大リハビリ

梶原 敏夫

— 総合討議 [16:45 ~ 17:00] —

閉会の辞 [17:00 ~ 17:05]

学術研究会会長

竹内 康浩